

## 公益財団法人和歌山県国際交流協会 青少年海外交流事業

### 「多様性の大国、ブラジル2週間研修プログラム」について



#### 1 目的

「種の宝庫」といわれるアマゾンの密林地帯、パンタナールの大湿原地帯、世界三大瀑布の一つであるイグアスの滝など、世界的にも有名な自然美を数多く有するブラジルは、さまざまな民族と文化が混じり合い、陽気でホスピタリティ溢れる多様な人種が共存している国でもある。このような多様性の大国ブラジルに、第二次世界大戦後、多くの和歌山県人が海を渡り、さまざまな困難を乗り越え、同国で名誉ある地位を築いてきたことは周知の事実である。私たち県民は、こうした先人たちとの間に深い繋がりを見出し、その生き方に触れることで、いまなおこの国に魅了され続けることとなる。さらにブラジルは、2014年にはワールドカップ、また2016年にはオリンピックの開催が目前となっており、21世紀を境に飛躍的な経済成長を背景に政治・経済・資源・農業・スポーツ等多くの分野で国際的なプレゼンスを急速に高めてきている。

このように多くの分野で発展めざましく、和歌山との関係も深いブラジルでは、多様性溢れる自然、観光、文化、生活習慣などから様々な学びを得ることができる。そこで、本プログラムを通じて、県内在住の大学生を派遣し、彼らが和歌山とブラジルとの交流を主導する人材となっていただきたいと考えた。具体的には、地方行政庁、大学研究機関、世界遺産等への訪問・視察や日系社会との交流事業などを通じて、日伯間交流における現状と課題を多方面から探り、今後の日伯の青少年交流促進の契機とともに、参加者の国際感覚の涵養を図ることを目的とする。

#### 2 実施主体

主催：公益財団法人和歌山県国際交流協会

共催：和歌山県中南米交流協会、和歌山県国際交流センター

### 3 期間

- ・事前研修：海外出発3週間前 1日程度
- ・海外研修：8月下旬から9月中旬まで、全行程17日間程度
- ・事後研修：帰国後1ヶ月以内 1日程度
- ・和歌山県内で開催する地域交流促進事業への参加と協力

※必ず事前・事後研修にご参加ください。

※上記以外に標記プログラムや旅程、安全対策などのオリエンテーションも2回程度予定しておりますので、本オリエンテーションにはご家族の方もぜひ一緒にご参加ください。



### 4 プログラムのポイント

#### (1) 事前研修

- ブラジルの生活習慣・文化・習俗等に関するレクチャー
- ブラジルの一般事情（地理・歴史・宗教・政治・経済等）に関する基礎的理解
- 海外研修で実施する交流行事の事前準備 等

#### (2) 海外研修

- ブラジル国内視察・研修（サンパウロ、カンポグランデ、ボニート、ドラードス、イグアス等の世界遺産ほか）
- 企業視察、教育現場視察、地方行政庁訪問
- 和歌山県出身者の移住地（松原移住地）訪問
- ドラードスにおけるホームステイ
- 在伯県人会会員の方々との交流
- サンパウロ移民資料館
- 現地の大学生との交流及び派遣学生によるプレゼンテーション ほか

5 対象： 現在、和歌山県内の大学に通学されている日本人学生で、帰国後本県での国際交流の推進に貢献できる方

6 派遣人員： 2名程度

※ 応募人数、現地事情等により催行されない場合がございますので、予めご了承ください。

## 7 参加費用： 参加費用 約30万円／一人（概算）

- 上記の参加費用は海外研修のみの金額です。詳しくは下記をご確認ください。
- 研修内容、参加人数等により参加費用は若干変動します。標記プログラムが確定後、速やかに参加希望者全員に通知します。
- 標記プログラムについては、別途、公益財団法人和歌山県国際交流協会が現地交通費・通訳ガイド等費用の一部を負担する予定です。

### ● 参加費用に含まれるもの

- ・各研修会開催費、研修教材用資料代等
- ・関西国際空港—ブラジル間の往復分の航空運賃
- ・ブラジル国内の移動費（航空運賃等）
- ・ブラジル国内の宿泊料金（ホームステイ含む）
- ・ブラジル国内の食費（既定の食事以外の飲食代など、個人負担に属するものを除く。）
- ・視察先入場料（既定の視察先以外の入場料など、個人負担に属するものを除く。）
- ・空港使用料

### ● 参加費用に含まれないもの

- ◇左記以外の費用。主なものを例示すると、以下のとおり。
- ・自宅から関西空港までの往復交通費
- ・事前・事後研修等参加時の当協会までの往復交通費
- ・燃油サーチャージ
- ・海外旅行保険料【参加者自身で加入】
- ・予防接種代
- ・自由行動に係る経費
- ・パスポート発給手数料（新規発行が必要な方など）
- ・査証（ビザ）代（※）

※ブラジル入国に際しては、査証が必要になります。取得には査証申請時にパスポートの有効残存期間が6ヶ月以上必要です。ご注意ください。

### （1）実施者（公益財団法人和歌山県国際交流協会）が負担する経費（海外研修）

- ・現地交通費（一部区間のバス借上料）
- ・通訳・ガイド費（随行スタッフのアテンド費用含む。）
- ・海外旅行保険料【協会で加入】
- ・意見交換会等の開催にかかる経費

### （2）参加費の払込方法

公益財団法人和歌山県国際交流協会から発送する参加決定通知にてお知らせします。

## 8 申込方法

「青少年海外交流プログラム」参加申込書（様式A）及び応募用紙（様式B）に必要事項を記入のうえ、所属大学の学部長又は指導教官の推薦書（様式C）を添付し、下記の申込先まで郵送でお申込みください。

### 【申込先】

〒640-8319 和歌山市手平二丁目1-2 和歌山ビッグ愛8F 和歌山県国際交流センター内  
(公財)和歌山県国際交流協会 青少年海外交流事業係あて

※ 申込期限：5月31日（木）必着

## 9 選考試験

応募多数の場合は、提出書類並びに面接選考試験により決定（特に、和歌山と縁のある方を優先的に採用します）。実施時期は6月9日（土）頃を予定。時間・場所等詳細は、該当者に直接通知します。

## 10 行 程

別紙D を参照してください。集合、解散とも、関西国際空港となります。

## 11 その他の

- ・出発前に2回程度、オリエンテーションを行います。必ずご出席ください。
- ・上記選考合格者には保護者承諾書（様式E）の提出が必要となります。未成年の方は事前に保護者の方の同意をいただいておいてください。
- ・全日程（ただし、ホームステイ時は除く）に引率指導者が男女各1名ずつ計2名同行する予定です。なお引率指導者は、長期にわたるブラジル訪問等豊富な交流経験と幅広い人脈を有している者が担当します。
- ・現地プログラムでは、和歌山県出身者で多くを占める在伯和歌山県人会連合会が手配・運営・ホストファミリーの選定等、全面的にバックアップしていただけます。

## 12 問い合せ先

公益財団法人 和歌山県国際交流協会 青少年海外交流事業係 担当：亀井・伊藤

〒640-8319 和歌山市手平二丁目1-2 和歌山ビッグ愛8F 和歌山県国際交流センター内  
TEL 073-435-5240 FAX 073-435-5243 E-mail : [ito@wixas.or.jp](mailto:ito@wixas.or.jp)



ブラジル・ドラードス市日本語モデル校での和太鼓による歓迎演奏会